

事業費補助金調査票(表)

補助金名	保育体制強化事業費補助金
------	--------------

担当課	健康こども部 保育課				
科目・事業コード	会計	款	項	目	事業
	01	03	02	04	15 - 01
事業名	私立保育園運営費支援事業				
新規・継続の別	継続				
補助・単独の別	国県補				
補助の種類	事業				

R5実施計画額	6,000	千円
R4 予算額	7,200	千円
R3 決算額	4,800	千円
R2 決算額	4,310	千円
R1 決算額	3,820	千円
H30 決算額	4,113	千円
H29 決算額	2,946	千円

事業の趣旨・目的	<p>保育所入所待機児童解消のため、保育を支える保育士の確保は喫緊の課題である。地域住民や子育て経験者などの地域の多様な人材(以下「保育支援者」という。)を保育に係る周辺業務に活用し、保育士の負担を軽減することによって、保育の体制を強化し、保育士の就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい職場環境を整備することを目的とし、保育体制強化事業の実施に係る人件費等を補助する。</p>	補助対象者	<p>【補助対象者】 保育所 認定こども園(保育所型・幼保連携型)</p>																																						
目的	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: lightblue;">開始年度</td> <td>平成 27 年度</td> </tr> </table>	開始年度	平成 27 年度	経費	<p>【補助対象経費】 保育体制強化事業の実施に係る経費(人件費、委託料等)</p>																																				
開始年度	平成 27 年度																																								
根拠法令等	<p>(市) 成田市特定教育・保育施設運営費等補助金交付規則 (県) 千葉県保育対策総合支援事業費補助金交付要綱 (国) 保育対策総合支援事業費補助金交付要綱</p>	補助率	<p>【補助率】 1施設あたり年額1,200,000円 月額100,000円が上限</p> <p>【国県等の補助率】 国: 補助対象経費の1/2 県: 補助対象経費の1/4</p>																																						
留意事項		補助率	<p>【近隣自治体の補助率】 国・県の補助要綱に基づき実施する事業であるため各市町が同一基準で実施</p>																																						
決算内訳	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">令和 3 年度決算額等 (単位:千円)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体事業費</td> <td>8,765</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>うち市補助金</td> <td>1,200</td> <td>4</td> <td>13.7%</td> </tr> <tr> <td>うち国補助</td> <td>2,400</td> <td></td> <td>27.4%</td> </tr> <tr> <td>うち県補助</td> <td>1,200</td> <td></td> <td>13.7%</td> </tr> <tr> <td>自己負担</td> <td>3,965</td> <td></td> <td>45.2%</td> </tr> </tbody> </table>	令和 3 年度決算額等 (単位:千円)					金額	件数	割合	全体事業費	8,765			うち市補助金	1,200	4	13.7%	うち国補助	2,400		27.4%	うち県補助	1,200		13.7%	自己負担	3,965		45.2%	成果指標	<p>成果指標: 対象園数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">(単位:園)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	(単位:園)		年度	数値	令和3年度	4	令和2年度	5	令和元年度	4
令和 3 年度決算額等 (単位:千円)																																									
	金額	件数	割合																																						
全体事業費	8,765																																								
うち市補助金	1,200	4	13.7%																																						
うち国補助	2,400		27.4%																																						
うち県補助	1,200		13.7%																																						
自己負担	3,965		45.2%																																						
(単位:園)																																									
年度	数値																																								
令和3年度	4																																								
令和2年度	5																																								
令和元年度	4																																								

事業費補助金調査票(裏)

項目		担当課確認欄	
公益性	補助事業の趣旨・目的が公益性のある事業に該当する	エ. その他市民の利益に寄与することができる事業 に該当	
	市の総合計画に合致する	成田市総合計画の基本目標である、「安心して子どもを産み育てられるまちづくり」に合致する。	
必要性	補助事業の趣旨・目的が社会経済情勢や市民ニーズに適合する	はい	保育支援者を雇い、職場環境の改善を図ることにより、保育士の離職を防止し、安心安全な保育の提供が可能となり、市民ニーズに合致する。
	類似の補助事業はない	はい	
妥当性	特定財源控除後の補助率は1/2以下である	はい	
	近隣自治体と比較した本市の補助水準	普通	
明確性	個別の規則が整備されている	はい	
	個別の要綱等が整備されている ※規則が整備されていない場合	-	
	要綱等に補助事業の趣旨・目的、対象者、対象経費、算定基準が明記されている	-	
	成田市補助金等交付規則に基づき適正に交付している	-	
有効性	補助金を交付することによる効果を明確に示す成果指標はあるか	はい	対象園数 R1年度:4園 R2年度:5園 R3年度:4園
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	保育士不足が深刻な問題の中、保育支援者を雇い、職場環境の改善を図ることにより、保育士が働きやすい職場環境を整備することは、保育士確保に有効であると考えます。
補助対象外経費	成田市補助金等交付規則運用方針第10条各号に掲げる経費については、補助対象外としている (補助対象外経費) ・補助事業等に直接関わりのない人件費に係る経費 ・慶弔費及び交際費に係る経費 ・懇親会及び飲食に係る経費 ・慰労を目的とした旅費に係る経費 ・入場料等受益者負担で賄うべき経費 ・団体の資産形成(積立金等)につながる経費 ・その他補助することが適当でないと認められる経費	はい	
最終評価	維持継続		
所見	本事業は、保育支援者を雇うことで職場環境の改善を図り、保育士が働きやすい職場環境の整備を図るものであり、保育士確保策の一つでもある。 保育士の負担軽減等の職場環境が改善されることで、保育士の確保に繋がり、ひいては待機児童の解消に繋がることから、今後も継続して補助事業を実施する。		